

ブランドアンバサダーとして昭和のレジェンドスター・松田優作氏を起用

スマートフォン「AQUOS」のテレビコマーシャルが 「第30回 AMD Award」において優秀賞を受賞



受賞したテレビコマーシャルのワンシーン

シャープのスマートフォン「AQUOS」のテレビコマーシャルが、一般社団法人デジタルメディア協会（略称：AMD）主催（後援：総務省）の「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'24／第30回 AMD Award」において、優秀賞を受賞しました。

「第30回 AMD Award」は、2024年1月1日から2024年12月31日までに発売もしくは発表されたデジタルコンテンツなどの中から、表現性、作品性、技術性に優れた作品やサービスを表彰するアワードです。

今回受賞したコマーシャルは、スマートフォン「AQUOS」の映像美や高画質カメラ、存在感あるデザインの魅力を表現しました。ブランドアンバサダーに、昭和のレジェンドスター・松田優作氏を起用。演技に一切の妥協を許さず、自身の哲学と信念を貫いた松田氏の言葉に乗せてブランドメッセージを伝えています。映像や音声は、AIや高精細3DCG、モーションキャプチャーなど最先端のテクノロジーを駆使。東映トークン研究所※¹のほか、オフィス作※²ならびに松田氏のクリエイティブスーパーバイザーであり、ご家族で俳優・写真家の松田美由紀氏の協力を得て制作しました。

＜受賞理由＞審査員コメントより

最先端のテクノロジーの粋を集めたスマートフォンという商品で、不器用なほどの実直さが魅力とも言える松田優作さんを起用したギャップが面白い。最先端技術を用い、アナログ感が魅力の優作さんを令和の時代に登場させたことで、ブランドとしてのメッセージ性がより強まった。妻の美由紀さんが監修に加わったという裏話からは、制作陣の優作さんに対するリスペクトも感じた。

「AMD Award」に関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<https://amd.or.jp/award/>

受賞コマーシャルは、以下のスマートフォンAQUOS公式YouTubeチャンネルでご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/AQUOSPHONESHarp>

※¹ 東映株式会社（代表取締役会長：多田憲之、本社：東京都中央区銀座）の研究所。
※² 松田優作氏の所属事務所（代表取締役：松田美由紀、所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷）